耕そう、大地と地域のみらい。

JA山口県

JAやまぐちけん

未来・幸せ・真心をつなぐ

2026
8
[vol.88]

防府市のきんこう保育園の園児が泥んこ田植え体験！

JA山口県 第７年度 通常総代会

農スマイル／なるほど営農ボックス／統括本部だより
レシピ／直売所でみ～つけた ほか

https://www.ja-ymg.or.jp/

JA山口県 検索

JA山口県第7年度 通常総代会

通常総代会に先立ち、地区別総代協議会を6月9日～20日に県内11統括本部で開催し、697人のご出席をいただいています。

JA山口県は6月27日、山口市のKDDI維新ホールで第7年度通常総代会を開催しました。総代972人（本人出席289人、書面議決682人、委任出席1人）が出席し、令和7年度事業報告と令和8年度事業計画など、全10議案を原案通り可決しました。

令和8年度は、将来を見据えた長期ビジョン「次代の協同創造プラン」の実践2年目です。プラン実現に向けて"ともにまもり、ともにつくる"「ともにプロジェクト運動」を加速させ、農業、くらし、経営の各分野の取り組みを相互に連動させながら実践することにより、組合員の負託に応え、ふるさとの農業とくらしを支え続けます。

阿部哲志副会長が「農業を取り巻く情勢が引き続き極めて厳しい環境にあるなか、役職員一丸となって困難に打ち勝つことが、益々求められる。役職員がそれぞれの役割を発揮し、互いに連携・協力しながらJAを健全経営に導くとともに、より一層の改革を推し進めていく」と、療養中で欠席の平岡武会長のあいさつを代読しました。

JA山口県総代会資料はこのQRコードを読み取ることで詳細をご覧いただけます。

JAやまぐちけん
JA山口県広報誌
2026.8月号
[vol.88]

〈目次〉

02 JA山口県通常総代会
06 役員紹介
08 農スマイル
10 なるほど営農ボックス
12 統括本部だより
14 つながりの輪
16 ローカルトピックス
18 Hot News
19 掲示板
20 健康応援
21 レシピ・お便りコーナー
22 クロスワード
23 JAの概要
24 直売所でみ～つけた

防府とくぢ統括本部

今月の表紙

～防府とくぢ統括本部の食農教育活動～

「きんこう保育園の園児が泥んこ田植え体験！」

泥んこになりながら園児31人が元気に田植え！原田剛経営管理委員を中心に、井元均さんの圃場で実施されました。指導員や地域の方々に教わって一生懸命に苗を植え、米作りの大変さを体験。稲がぐんぐん育つ様子を、これからもみんなで見守ります。

全議案　可決・承認

【議案】

第１号議案　第７年度（令和７年度）事業報告及び剰余金処分案の承認について
第２号議案　第８年度（令和８年度）事業計画（案）の承認について
第３号議案　役員の選任について
第４号議案　第８年度（令和８年度）における経営管理委員の報酬の決定について
第５号議案　第８年度（令和８年度）における理事の報酬の決定について
第６号議案　第８年度（令和８年度）における監事の報酬の決定について
第７号議案　退任経営管理委員に対する役員退職慰労金の支給について
第８号議案　退任理事に対する役員退職慰労金の支給について
第９号議案　退任監事に関する役員退職慰労金の支給について
第10号議案　総代会の決議事項を補正する場合の委任について

【報告事項１】

第７年度（令和７年度）貸借対照表、損益計算書及び注記表、附属明細書並びに会計監査人及び監事の監査報告について

【報告事項２】

「JAバンク基本方針」の一部変更について

第7年度（令和7年度）決算の状況

貸借対照表

第7年度（令和8年3月31日時点）

（単位：千円）

資産の部		負債及び純資産の部	
科　目	金　額	科　目	金　額
1．信用事業資産	**1,198,592,079**	**1．信用事業負債**	**1,223,548,054**
（1）現金	8,917,229	（1）貯金	1,219,036,613
（2）預金	788,760,345	（2）借入金	126,267
（3）有価証券	44,385,604	（3）その他の信用事業負債	4,385,172
（4）貸出金	355,458,889	**2．共済事業負債**	**5,966,758**
（5）その他の信用事業資産	1,982,666	**3．経済事業負債**	**2,611,793**
（6）貸倒引当金	△　912,656	**4．雑負債**	**2,391,721**
2．共済事業資産	**7,535**	**5．諸引当金**	**6,172,407**
3．経済事業資産	**13,710,644**	**6．再評価に係る繰延税金負債**	**3,788,539**
4．雑資産	**2,077,250**	**負債の部合計**	**1,244,479,275**
5．固定資産	**33,323,366**	**1．組合員資本**	**73,017,665**
6．外部出資	**69,252,652**	（1）出資金	15,366,425
7．前払年金費用	**393,081**	（2）資本準備金	7,946,673
8．繰延税金資産	**1,834,839**	（3）利益剰余金	50,004,362
		（うち当期剰余金）	（728,145）
		（4）処分未済持分	△　299,795
		2．評価・換算差額等	**1,694,508**
		純資産の部合計	**74,712,174**
資産の部合計	**1,319,191,449**	**負債及び純資産の部合計**	**1,319,191,449**

損益計算書

第7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日）

（単位：千円）

科　目		金　額
事業総利益	信用事業	9,765,373
	共済事業	6,846,219
	購買事業	1,393,785
	販売事業	1,457,232
	保管・加工・利用事業	963,260
	宅地等供給・その他事業	141,908
	指導事業	△　148,638
事業総利益計		**20,419,142**
事業管理費		19,645,411
事業利益		**773,731**
事業外損益		914,440
経常利益		**1,688,171**
特別損益		△　828,573
税引前当期利益		**859,598**
法人税等合計		**131,453**
当期剰余金		**728,145**
当期首繰越剰余金		3,498,776
再評価差額金取崩額		60,810
任意積立金取崩額		972,135
当期末処分剰余金		**5,259,870**

第7年度（令和7年度）剰余金処分計画書

（単位：円）

科　目	金　額
1．当期末処分剰余金	**5,259,870,513**
2．剰余金処分額	
（1）利益準備金	200,000,000
（2）任意積立金	1,398,601,433
信用事業リスク調整積立金	375,000,000
固定資産リスク調整積立金	647,000,000
自己資本比率増強積立金	63,000,000
経営基盤強化積立金	16,000,000
経済事業基盤強化積立金	167,000,000
信用事業基盤強化積立金	79,000,000
農業経営基盤強化積立金	16,000,000
農業振興対策積立金	35,601,433
（3）出資配当金	150,384,026
3．次期繰越剰余金	**3,510,885,054**

第8年度（令和8年度）事業方針

全体方針

令和8年度は、**持続的な農業生産と地域のくらしを支える取り組み**を進めるとともに、**経営基盤の安定確保**に努めます。また、「ともにプロジェクト運動」を通じたさらなる展開によって、農業生産の維持や地域経済の循環を支えるとともに、将来にわたり当組合を支える組織基盤の確立につなげます。さらに、「**次代の協同創造プラン**」と中期計画を踏まえ、事業構造の見直しと基盤整備を着実に進め、令和8年度事業計画に基づき、組合員・役職員が一体となって事業運営を進めてまいります。令和8年度の各事業方針につきましては、以下のとおりです。

営農指導事業

第2次農業振興方針に基づき、温暖化等に対応した水稲品種への作付拡大と県域振興品目の生産振興を図ります。また、生産部会においては広域連携と産地交流を進めます。

これらの取り組みを通じて、組合員の所得向上と営農継続を支え、地域のくらしと食を支える基盤の維持・強化を図ります。

営農指導員体制については、専任化に向けた業務範囲の明確化と人材育成による営農指導機能の強化を行います。あわせて、購買・販売・信用等の事業間連携を強化し、組合員の営農を支えます。

生活指導事業

組合員・利用者のライフプラン・ステージに応じた「くらし」を軸とした必要とされる様々な事業・魅力ある活動を提案し、組合員とともに実践することによりJAの総合力を発揮します。

支所を主たる拠点として位置付け、支所行動計画に基づく活動を着実に実践することにより、地域の活性化、JAファンの拡大、事業の成長へとつなげていきます。

信用事業

組合員・利用者のくらしを支える金融機関として、専門性の高い相談体制の構築や組合員・利用者が信頼し安心して相談できる金融リテラシーを備えた職員の育成に取り組みます。また、身近に相談いただける窓口・渉外による対面取引の充実とインターネットやスマートフォンアプリを活用した非対面取引を融合させたサービスの提供に取り組みます。さらに、金利変動に柔軟に対応できる収益構造の構築を図り、貸出金や預金等による利息収益および手数料等による役務収益を中心とした持続可能な収益性の確保に努めます。

その他、内部統制の適切な運用や事務プロセスの定着により不祥事の未然防止を図るとともに、健全な事業運営を通じて、将来世代にわたり地域金融を支え続ける基盤づくりを進めます。

共済事業

組合員・利用者の豊かなくらしと活力ある地域社会の実現に向け、組合員・利用者本位の業務運営を徹底するとともに、JAの総合事業機能を発揮し、組合員・利用者との関係性の強化および仲間づくりに取り組みます。

また、一人ひとりに寄り添う「3Q活動」を通じて、全契約者への定期的な保障点検活動を実施するとともに、経営基盤の維持・拡大のため、こどもくらぶ会員や他事業利用者とのつながりを大切にし、子育て世代や若年層との新たな接点づくりに努めます。

購買事業

組合員の営農継続とくらしを支えることを目的とし、品目等の集約によるコスト低減や労力軽減資材の提案・利用拡大に取り組みます。また、組合員・利用者のニーズに応じた商品提案を行うとともに、購買店舗の新たなあり方の検討やエリア集約等を進め、持続可能な事業運営への再構築を図ります。

販売事業

地産地消を基軸とした農畜産物の安定供給を目指し、生産・販売情報の一元管理を通じて、販売チャネルの多様化や流通の変化に対応し、実需者・消費者のニーズに応じた集荷・販売に取り組みます。また、山口県産農畜産物のブランド力向上を図ります。

出荷・流通の効率化を推進し、出荷経費の削減に努めるとともに、生産物への価格転嫁に向けた実需者等の理解醸成に取り組み、「農業者の所得増大」を実現します。その他、実需者や量販店、外食・加工業者等との対話を通じて、双方にとって持続可能な取引関係を構築します。

担い手総合対策部門

農業を取り巻く環境が大きく変化するなか、担い手の確保・育成と経営基盤の強化を一体的に進めることが重要です。TACによる「出向く・寄り添う」活動を基軸に、集落営農法人等の経営実態と将来展望を的確に把握するとともに、育成講座や経営支援、組織再編を連動させ、必要に応じた広域化・連携・統合を後押しします。持続可能で競争力のある農業経営の構築を目指し、担い手の所得増大とJA利用満足度の向上を実現するとともに、山口県農業全体の発展と地域農業の維持・継続に寄与します。

岩国市　合同会社source（ソース）　山崎（やまさき）　心結（みゆ）さん（22歳）

栽培品目（栽培面積）
アスパラガス（10ａ）、タマネギ（2ha）、トウモロコシ（40ａ）

愛される農家へ！
地域と共に歩む若手農業者の挑戦

農業を始めようと思ったきっかけは？

祖父の田んぼを父が受け継ぐことになって、私が中学生の時に広島から家族で岩国に戻ってきました。広島の中心部から引っ越してきて、コンビニは近くにないし、アイスが食べたいと思っても車を出してもらわないといけない（笑）。ギャップもあったけど、新しい友達もできて、地域の方とのかかわりも楽しいし、父の農業を手伝う時間もすごく好きでした。将来はこの土地を私が守るんだと、就農に向けて周防大島高校で経営を、農業大学校で野菜栽培を学びました。2年前に農業法人「合同会社source」の社員になって本格的に就農し、野菜全般の栽培管理を担当しています。

より良い栽培に向けて取り組んでいることは何ですか？

毎日が勉強で、いろんな人の意見を聞いて自分でも試しています。日本農業法人協会が主催する「次世代農業サミット」に定期的に参加していて、全国各地の農家さんとそれぞれが抱える課題ややってよかったことなどを共有しています。この時期はマルチがあったほうがいいよとか、株間はこれくらいがいいよとか参考になることがたくさんあるし、何億と売り上げる各地の大型農家さんのお話は刺激をもらえます。

地元畜産農家の牛糞たい肥をたっぷり入れたこだわりの土

学校給食など岩国地域で使ってもらっています

作物の毎日の成長を見るのが好きと話す山崎さん

農業を通じた地域のつながり

地域の農家のおばあちゃんたちが、私が農大出身なのを知ってくれていて、頼りにしてくれるのがとてもうれしいです。病気が出た時にどうしたらいい?と相談してくれたり、私も畑を見に行って、気になることがあれば、これ大丈夫?と声をかけたり、勉強したことや農業サミットで学んだことを地域に持ち帰って、みんなでいい農業ができたらいいなと思っています。

最近は「タマネギの産地化に取り組もう!」と盛り上がっています。病気になりやすかったり、防除のタイミングなど課題はあるけど、みんなとても前向きです。規模が大きくなれば、地域のみなさんの協力が必要です。雇用が生まれるきっかけにもなるので、JAにもサポートしてもらいながらみんなで協力して頑張りたいです。

今後の目標は?

地域に愛される農家になることが目標です。もっともっと勉強して、成長したいと思います。露地栽培はハウス栽培に比べて環境制御が難しいので設備が必要になりますが、最先端の技術にも挑戦したいし、トウモロコシのブランド化にも取り組みたいです。昨年秋作のトウモロコシ栽培に挑戦したところ、虫がいなくて管理しやすく、この地域特有の寒暖差で甘く仕上げることができました。これからも常に新しいことに挑戦し続けていきたいです。

次回は
10月中下旬
ごろに
開催予定!

ステキ女子マルシェ

岩国地域の女性農業者の農産物や加工品が楽しめるイベントです。

今年、初めて参加しました。おすすめの食べ方や魅力を直接お伝えすることができました。出展者がもっと増えてさらに盛り上がって欲しいイベントです!

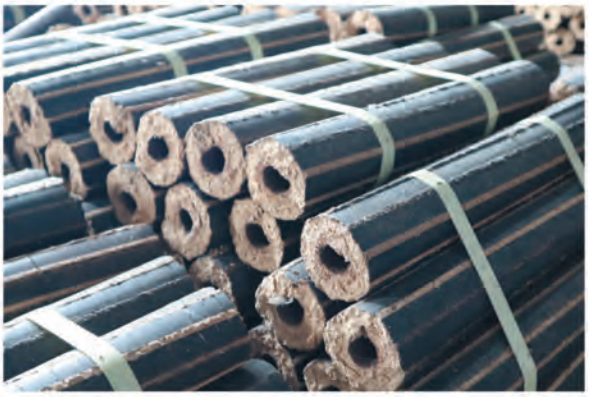
\このシールが目印/

玄米ごはんが
手軽に
楽しめます!

アスパラガス、タマネギ、トウモロコシ、玄米パックご飯は岩国市のJA直売所「FAM'Sキッチンいわくに」で販売中!

○合同会社sourceとは

岩国市祖生で米や野菜を栽培しています。ミネラル分が豊富な水源に恵まれた土地で「自然循環型農業」に取り組んでいます。



従来焼却処分するもみ殻を燃料化資材「モミガライト」に転換する独自の取り組みも行う

連作障害

同じ野菜や同じ仲間の野菜を同じ場所に栽培（連作）すると、野菜の生育が悪くなったり、病気にかかったりすることがあります。これを「連作障害」といいます。

主な野菜の分類

科	主な野菜
ナス科	トマト、ピーマン、ジャガイモ、唐辛子
ウリ科	スイカ、キュウリ、メロン、カボチャ、ゴーヤ
キク科	レタス、フキ、ゴボウ、春菊
セリ科	ニンジン、パセリ、セロリ、ミツバ
アブラナ科	大根、カブ、白菜、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー
ヒガンバナ科	タマネギ、ネギ、ニラ、ニンニク、アサツキ
マメ科	エンドウ、インゲン、枝豆、落花生
その他	オクラ（アオイ科）、トウモロコシ（イネ科）

なぜ連作障害が起きるのか？

❶土壌病害虫によるもの

土壌中には多くの微生物、細菌がいますが、植物を栽培するとその植物を好む微生物、細菌が根の周りに集まります。連作することによって特定の細菌やウイルス、害虫が根の周りに増殖し密度が増えると、やがて生育に障害が起こります。毎年植物の種類を変えることで病原菌の増殖を抑えることができ、場合によっては減らすことができます。

連作障害を起こすほど病原菌が増加してしまうと、土壌消毒が必要になります。ただし、土壌消毒は地中の有益な菌・生物も殺してしまうので、最終手段として考え連作障害がでないような作付けを考えましょう。

❷土壌の特定成分の偏りによるもの

植物は成長に必要とする成分を土壌中から吸収します。連作すると、その植物が必要とする成分が土壌中に足りなくなって欠損障害を起こしたり、逆にその植物が必要としない成分が蓄積し、過剰障害を起こしたりすると考えられます。

土壌の養分が生育不良の原因の場合には、施肥や土壌改良により回復させることができます。

❸自家中毒（アレロパシー）によるもの

植物（アスパラガス等）には自分を守るために自身の根や葉から出る排泄物（毒素）で他の植物の成長を抑制する物質を分泌するものがあります。連作によってこの物質の濃度が高まることで、自分自身に生理障害を引き起こしていると考えられます。

連作障害対策のポイント

連作障害で大切なポイントは「同じ科」の野菜を連作しないことです。例えば、圃場にトマト、ナス、ピーマン、トウガラシ、ジャガイモの順に作付けをしたとします。大丈夫なように思えますが、実はこれらはすべて「ナス科」の野菜です。種類は異なりますが、連作障害が発生しやすくなります。

輪作（りんさく）

連作障害を防止するために、他の作物と組み合わせて一定の順序で繰り返して栽培（輪作）します。数種類の作物を同時に栽培する間作（かんさく）や混作（こんさく）にも輪作と同じ効果があります。

連作障害の出にくい野菜を輪作に組み入れれば、他の野菜の連作障害防止になりますので是非取り入れてください。

土壌改良剤の投入

輪作は連作障害対策として有効ですが、土壌の構造や有機物の減少といった根本的な原因を解消するには、有機物などの土壌改良剤の投入がオススメです。

牛ふん・鶏ふんの堆肥等や緑肥作物を取り入れたり、土壌の状態に合った土壌改良資材を活用することで、土壌微生物相が豊かになり、病害菌の蔓延を防ぐことに繋がります。

土壌消毒（最終手段）

連作障害を起こさない・繰り返さないために、土壌のリフレッシュ効果を発揮します。

太陽熱消毒（夏場など日差しの強いときに土を透明ビニールマルチで覆い、高温で病害菌を死滅させる方法）や、薬剤消毒（バスアミド微粒剤など）や、蒸気消毒といった方法があります。

※土壌消毒等、農薬を使用する場合は最寄りの営農センターへご相談ください。

作物をあける期間	主な作物
連作障害が起きにくい	カボチャ、タマネギ、ネギ、ニンジン、サツマイモ、ニンニク、大葉・紫蘇、トウモロコシ、コマツナ
1年	オクラ、カブ、キャベツ、ホウレンソウ、チンゲンサイ、キュウリ
2～3年	ジャガイモ、ソラマメ、ハクサイ、ナガイモ、レタス
4～5年	サトイモ、トウガラシ、ピーマン、メロン
6～7年 連作障害が起きやすい	サヤエンドウ、ゴボウ、スイカ、トマト

残留農薬検査実績について

ＪＡ山口県では、出荷される農産物の安全・安心の確保のため、出荷前の残留農薬検査を行っています。また研修会等を通じて農薬の適正使用に取り組んでいます。

■６月の検査実績

◎（一社）やまぐち食の安心・安全研究センター
……34品目132検体

▷検査の結果、適用外・基準値超過の農薬は検出されませんでした。

生産者の皆様へ

農薬を使用した後には、必ず散布実績を速やかに栽培日誌等に記録する必要があります。その際には、「○○水和剤」等の商品名、製剤名まで確実に記載するようにしましょう。農薬は製剤ごとに使用できる農作物が異なるため、間違いのないよう注意しましょう。

青壮年部の輪

女性部・青壮年部の活動を紹介します

萩／女性部

『家の光』記事を活用して
防災ボトルホルダーづくり

萩エルダー部会は6月24日、『家の光』手芸教室の記事を活用し、「アウトドアコードで作るマイ防災ボトルホルダー」を作りました。初めは戸惑いながらも予定時間内に完成させることができ、完成した作品はエルダー交流集会で展示しました。

周南／女性部

パステルアートで命名書づくり

周南統括本部女性部は6月24日、フレッシュミズ世代の仲間作りを目的にJカレッジを開きました。参加者は、JAサテライトプラスを活用し、動画を見ながらパステルアートで命名書を作りました。

山口／女性部

第40回
女性部ふれあい運動会

山口女性部は2年ぶりとなるふれあい運動会を開催し、336人が参加しました。幅広い年齢層でも楽しめるように競技種目は部員たちが考え、笑顔溢れる運動会となりました。

下関／女性部

家の光
愛読者大会を開催

下関統括本部女性部は7月4日、下関統括本部で家の光愛読者大会を開きました。豊田ブロック女性部の笠田幸美さんと豊浦町支所の福山玲介推進課長による活動事例発表や元小結の舞の海秀平さんによる記念講演も行われました。

防府とくぢ／青壮年部

組織活性化のヒントを求めて
㈱あぐりてらす阿知須で視察研修

防府とくぢ青壮年部は、㈱あぐりてらす阿知須で視察研修を行いました。加工事業や雇用などについて熱心に意見交換。先進的な経営事例を直接聞くことで、部員自身の農業経営や今後の組織活性化への意欲を高める大変有意義な研修となりました。

美祢／女性部

手ごねのパン講座

フレッシュミズ部会では、市内で行列のできるパン屋で有名な『プチラボベーカリー』の店主、内藤加奈さんを講師に迎えて、手ごねのパン講座を開催しました。20人が参加し、5種類のパンづくりに挑戦しました。新たに6人の新規加入者もあり、好評で第2弾も開催予定です。

女性部 つながり

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

周防大島／女性部

夏休み恒例イベント「ちゃぐりんフェスタ」の工作準備

「ちゃぐりんフェスタ」の開催に向けて、女性部役員9人が「キャンドルジェル」を作りました。貝殻や石を使った飾り付けやジェルの色合いの調整など、上手に作るポイントを話し合いながら完成させました。当日の児童らの喜ぶ姿を楽しみにしています。

長門／女性部

家庭菜園教室

女性部は6月1日、家庭菜園教室を開き9人が参加しました。今回は、長門東部営農センターの職員が講師となり、家庭菜園初心者を中心に野菜の土づくりや水管理、病害虫対策などについて学びました。その後実際に、プランターや花壇へ夏野菜の苗を植えました。

宇部／青壮年部

宇部青壮年部がさつまいも植えを指導

5月25日、山口市立井関小学校でさつまいもの苗植えを指導しました。1・2年生20人が中戸慎作副部長から苗を土に埋める深さ等を教わり丁寧に植えました。児童達は、青壮年部に「ありがとうございます」と笑顔で感謝を伝えていました。

南すおう／女性部

サテライトプラス講座を体験

女性部役員が家の光協会が提供する体験型講座「JAサテライトプラス」を活用し、レジンキーホルダーづくりを体験しました。事前に道具一式を借り受けて準備し、お手本の動画を見ながら楽しく制作しました。交流の場づくりに、今後の活用が期待されます。

岩国／女性部

清掃活動

美川・本郷支部の女性部員が、ふれあいスポット美川の清掃活動を行いました。毎年行われるこの活動では、集まった部員が花壇の草を抜きながら、おしゃべりに花を咲かせています。笑顔あふれる和やかな雰囲気の中で作業が進められ、とても綺麗になりました。

Local Topics

★ローカル・トピックス★

各地のnewsをお届けします

防府とくぢ

農業が紡ぐ絆 サッカー部と地域住民の心温まる交流

高川学園高校サッカー部の「農業部」は、田植えなどの農作業を通じて地域住民と交流しています。元JA役員の田中勇さんから田植えの指導を受けて米や野菜を栽培しています。この交流は、地域への愛着を育むとともに、住民とチームを繋ぐ強い絆となっています。

萩

年長児がバケツ稲に挑戦

萩光塩学院幼稚園の年長16人がバケツ稲づくりに挑戦しました。営農指導員の指導を受け、土や肥料、水を入れたバケツに芽出しした種もみを一粒ずつ丁寧に植え付け、稲の育て方や水の管理、スズメ対策について教わりました。

山口

鳥獣害対策研修会

山口管内でも鳥獣害による農作物への被害が年々増加しており、農家組合員からの問い合わせが多いことから鳥獣被害について対策研修会を行いました。関連メーカーから獣害用電気柵の効果的な設置方法や野生鳥獣の生態を周知しました。

長門

「日置すいか」目慣らし会

日置すいか生産出荷部会は6月25日、出荷目慣らし会を開きました。今年は天候不良により出荷の遅れが懸念されましたが、重量や品質、糖度も良く、甘くておいしい日置すいかに仕上がり、出席者は「甘くてシャキシャキしていてみずみずしい」と試食しました。

宇部

新茶　山口茶に太鼓判

宇部統括本部と小野茶業組合は5月27日、宇部市篠崎圭二市長を表敬訪問し、「山口茶」の新茶と「小野玉露」を贈呈しました。篠崎市長は「お茶を飲むと落ち着く。インバウンド（訪日外国人）のお土産にも最適だ」と笑顔で話されました。

▼下段は定着した
センチピートグラス

南すおう

アグリ南すおう㈱
法面除草の負担軽減

南すおう管内は中山間地域が多く、水田の法面の草刈りは危険を伴い農家にとっては重労働です。そこで、夏場の草刈り負担を減らすため、アグリ南すおう㈱では雑草抑制効果が期待できるシバ「センチピートグラス」種子を吹き付ける取り組みを行っています。

下関

「家の光図書」を活用して、
職員料理教室を開催

6月20日、職員同士の親睦とJA教育文化活動に関心を持ってもらう事を目的に、『家の光』図書を活用した職員料理教室を開きました。参加した11人は、協力しながら「親子丼」「春巻き」「フルーツゼリー」の3品を完成させました。

岩国

錦清流小学校児童と
地域住民が交流

全校児童26人と地域住民が協力して花の苗植え会を行ないました。この日のために休み時間等を利用して児童自らが企画、準備を進めてきました。地域の方と交流しながら、プランターに一つひとつ丁寧に苗を植えつけました。

周南

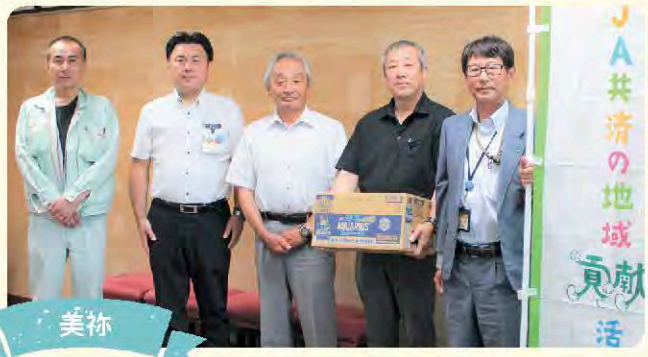
光ホワイトシーガルズの
児童がバケツ稲に挑戦

光市のミニバスケットボールチーム「光ホワイトシーガルズ」の児童11人が、6月9日にバケツ稲の苗植え体験に挑戦しました。土を練り上げる作業の大変さを通じて、農家の苦労を実感しました。秋の収穫に向け、稲の成長を見守る日々が始まります。

周防大島

新規就農者、研修生交流会

新規就農者9人とカレッジ研修生4人の交流会を6月19日に行い、新規就農者の園地を回りながら意見交換をしました。草刈りや栽培管理、経営方法の具体的な意見を出し合い「失敗から学ぶことが多いので、継続することが大事」とアドバイスを受けました。



美祢

日中の農作業に暑中お見舞い

集落農業法人の熱中症予防として、中村英夫統括本部長から同協議会会長で『ほんごうファーム』の松原賢治代表へ、管内26法人を代表して、スポーツ飲料を贈呈しました。「酷暑日に設定される程暑い時期、体調に気をつけて実りの秋を迎えて下さい」と激励しました。

賞金(副賞)あり

今年の米づくり王は誰だ！

米づくり王決定戦 応募締切迫る

山口県産米のブランド価値を一段と高めるため、本年度も米づくり王決定戦を開催します！
土づくりをはじめ、こだわりの栽培技術を磨いた皆さまからのご応募をお待ちしています。

エントリー期間
令和8年
8月31日(月)
まで

詳しくはJA山口県ホームページをご覧ください。

◀昨年は、受賞米を特製米袋で販売しました

資格取得のご案内

フルハーネス型「墜落制止用器具」

開 催 日：令和８年９月５日(土)
講習時間：第１日目学科　９：00～16：20(学科・実技)
講習料金：14,000円(テキスト代を含む)(６時間)
講習場所：山口統括本部　２階第３会議室及び敷地内
申込期限：令和８年８月28日(金)
参加定員：※５人以下の場合は中止となります

〈受講料金振込先〉
銀 行 名：もみじ銀行　瀬野川支店
口座番号：普通　NO.1416573
口 座 名：キャタピラー教習所株式会社
※開催日１週間前迄にお振込みください。
※振込手数料は受講者にてご負担願います。
※受講料が未納の場合受講できません。

申込方法：
受講を希望される方は、山口統括本部組合員課まで事前にお尋ね下さい。受講申込みはＪＡ山口県ＨＰ内に備え付けてあります。本人を確認できる公的書類(運転免許証裏表等)コピー添付頂き、原本に写真を貼り付けてください

受講申込書のダウンロードはこちら

※写真は、修了証作成に使用します。申込書は本人確認書類添付の上、講習日２週間前迄に山口統括本部組合員課まで提出してください。

主催：JA山口県　山口青壮年部
お問い合わせ先：山口統括本部　総務管理部　組合員課　山口市維新公園3丁目11番1号
TEL：083-922-5647　FAX：083-923-6611

相続登記 令和６年４月から義務化されました

詳しくは法務省HPへ

●相続したことを知った日から3年以内に登記！
※正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。

●義務化前の相続も対象！
※義務化前に相続したことを知った不動産は、令和9年3月末までに登記する必要があります。

ご自身の権利を大切にし、将来のトラブルを防止するため、速やかに相続登記を行いましょう！

【問合せ先】山口地方法務局不動産登記部門　☎ 083-922-2295(自動音声案内❸▶⑥)

令和8年4月1日から
個人の方も！　法人の方も！
住所・名前の変更登記が「義務化」されました！

健康応援

骨粗鬆症とは？

原因・予防・治療のポイント

長門総合病院　整形外科医師　一宮　優仁

骨粗鬆症は、骨の量（骨密度）や質が低下し、骨がもろくなることで骨折しやすくなる病気です。特に背骨（脊椎）や太ももの付け根（大腿骨近位部）、手首（橈骨遠位端）などの様々な骨折が起こりやすく、高齢の方では転倒などの軽微な外力でも骨折に至ることがあります。こうした骨折は、痛みだけでなく日常生活動作の低下や寝たきりの原因となり、生活の質（ＱＯＬ）や健康寿命に大きな影響を及ぼします。

骨粗鬆症は主に加齢に伴って発症しますが、女性では閉経後に女性ホルモン（エストロゲン）が急激に低下することで骨量減少が進みやすく、特に注意が必要です。一方で、男性でも加齢や生活習慣、持病、薬剤（ステロイドなど）の影響で発症することがあり、「女性の病気」と思い込まず、誰にとっても身近な問題として捉えることが重要です。

予防の基本は、骨を「作る力」と「壊れにくくする力」を維持することです。まず食事では、カルシウムを十分に摂取することが大切です。牛乳や乳製品、小魚、大豆製品、緑黄色野菜などをバランスよく取り入れましょう。また、カルシウムの吸収を助けるビタミンDも重要で、魚類やきのこ類に多く含まれるほか、日光を浴びることで体内でも作られます。さらに、納豆や緑黄色野菜に多く含まれるビタミンKも骨の形成に関与しています。

運動も非常に重要です。骨は適度な負荷がかかることで強くなるため、ウォーキングや軽い筋力トレーニングなど、無理のない範囲で継続的に体を動かす習慣を持つことが勧められます。加えて、転倒予防の観点からも、筋力やバランス能力を保つことは大きな意味があります。自宅内の段差解消や手すりの設置、適切な履物の選択など、環境整備も有効です。

骨粗鬆症は自覚症状が乏しく、気づかないうちに進行することが多い病気のため、早期発見には骨密度検査が有効です。特に50歳以上の方、過去に骨折歴のある方、家族に骨粗鬆症の方がいる場合などは、一度検査を受けることをおすすめします。近年では、薬物療法も進歩しており、適切に治療を行うことで骨折リスクを低減できることが明らかになっています。

骨粗鬆症は「年のせい」と見過ごされがちですが、予防と早期介入によって将来の骨折を防ぐことが可能な病気です。お困りの際は当院整形外科外来までご相談ください。

おいしくて 笑顔になる
うまいル
みんなのよい食プロジェクト

うまいルレシピ

さっぱりと美味しく

初夏の爽やかおにぎり

作り方

鮭レモンおにぎり

①塩鮭を焼いてほぐします。レモンの皮をみじん切りにし、飾り用のレモンの輪切りも用意します。バジルはみじん切りにします。
②ごはんに具材と少々の塩を加え、切るように混ぜます。ラップを広げて丸く握り、上に飾りのレモンをのせます。

小松菜の塩もみとしらすおにぎり

①小松菜の茎を小口切りにし、少々の塩をふりかけて揉みます。しんなりしたら、手でしっかりと水気を絞ります。しらす、ごま、そしてごま油を加えて混ぜておきます。
②ごはんに具材と少々の塩を加え、切るように混ぜます。ラップを広げて丸く握ります。

小松菜の葉包みおにぎり

①小松菜は葉の部分を切り分けます。鍋にお湯を沸かし、少々の塩を加え、葉を20秒ほどサッと茹でます。冷水にとって冷まし、キッチンペーパーなどでしっかりと水気を絞ります。しば漬けはみじん切りにします。
②ごはんにしば漬けと少々の塩を加え、切るように混ぜます。ラップを広げて丸く握り、小松菜の葉でごはんをくるっと巻き付けて形を整えれば完成です。

材料(2人分)

調理時間：約15分
※ご飯を炊く時間は含まず

●鮭レモンおにぎり
塩鮭……1/2切れ
レモンの皮…1/2個分
レモンの輪切り…2枚
バジル……6枚
ごはん……120g

●小松菜の塩もみとしらすおにぎり
小松菜 茎の部分……2本分
しらす……20g
ごま……小さじ1
ごま油……小さじ1
ごはん……120g

●小松菜の葉包みおにぎり
小松菜 葉の部分…2本分
しば漬け……20g
ごはん……120g

お便りコーナー

みなさんからのお便りを募集しています。
絵手紙も大歓迎！宛先は、クロスワードパズルの応募先「お便り係」まで。

6月号応募総数 407通

無人島に1つだけ持って行けるとしたら

本 来はサバイバルナイフ。本音は妻！
（田布施町　H・Hさん）

無 人島にひとつだけ持って行けるとしたらおにぎりです！私はお米が大好きでお米がないと生きていけません
（美祢市　R・Tさん）

無 人島に1つだけ持っていけるとしたらカメラですかね。いっぱい写真を撮って、後日、漂流記をつくりたい。
（山口市　T・Yさん）

一 番に思い付いたのはラジオでした。やはり寂しいことが一番辛いかも!!
（宇部市　I・Nさん）

◀畑の端っこに三本だけの楽しみ大成功
（周南市　E・Yさんの作品です。）

▲どくだみ君へ　薬草　雑草どちらを選択してほしいですかね
庭先、裏庭　遠慮さを知らずが一面を生い苦慮しています。薬草と活躍大なのですが…
（防府市　S・Sさんの作品です。）

たくさんのお便りありがとうございました。みなさんのご意見・ご要望につきましては、今後の事業や広報誌作成に活かしてまいります。

今月のお題「夏祭りの好きな屋台」

クロスワードの答えと一緒にお送りください。これまで通り今月号の感想等もお待ちしています。

パズルを解いてプレゼントをもらおう!

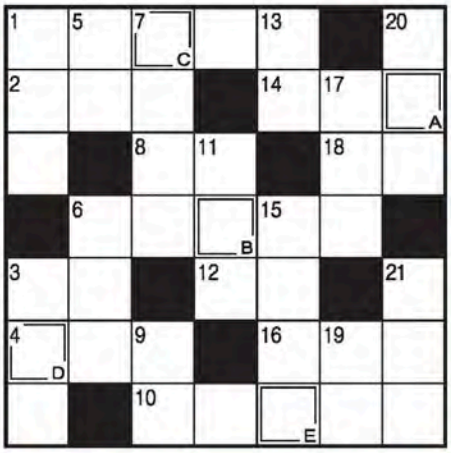
クロスワード

↓ タテのカギ

①飛行機が飛び立つこと
③田んぼでゲロゲロ鳴きます
⑤土地の広さをあらわす単位のひとつ
⑥シャワシャワと蝉――が降り注ぐ
⑦パールともいいます
⑨ヒヨコのための栄養が豊富な部分
⑪小銭入れに入れます
⑬ブイもこの仲間
⑮北海道と青森を結ぶ――トンネル
⑰野球の出場メンバーのこと
⑲金づちで打ち込みます
⑳嘘から出た――
㉑盆――、阿波――

→ ヨコのカギ

①令和8年は8月7日。暦の上ではもう秋です
②髪に結わえるもの
③タンスや机などのこと
④――ギターは電気信号で音を奏でます
⑥8月15日は――記念日。平和を祈念します
⑧初対面の人に――紹介をした
⑩ハンバーグに入れるタマネギの切り方
⑫多くは殻を持つ生き物。実はウミウシもこの仲間
⑭炒った大豆をひいたもの
⑯分度器で測ります
⑱納豆が引くもの



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょう？ 正解した方の中から、毎月抽選でプレゼントが当たります!

答えは...

A	B	C	D	E

先月号解答

A B C D E
ミナミカゼ

今月のプレゼント
Aコープ商品詰め合わせセットを20人の方に

応募方法
下記の必要事項をご記入いただき、ハガキまたはメールにてご応募ください。
❶パズルの答え❷郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・連絡先❸今月のテーマ「夏祭りの好きな屋台」や今月号の感想など何でもお待ちしています。

応募先
ハガキ：754-0002 山口県山口市小郡下郷2139番地 「JAやまぐちけん」プレゼントクイズ係
メール：12-oubo@ja-ymg.or.jp ※件名に「クイズ応募」と記入してください。

応募締切 8/25[火] 消印有効 メールは締切日送信分まで

※クイズの当選は賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。
※お名前・住所の書かれていないハガキが多いです。投函する前にもう一度確認をお願いします。

お得な

暮らしに役立つファミリー誌
家の光
定価（税込） 900円（毎号別冊付録付き）
「食と農」「協同」「家族」「暮らし」『家の光』は4つのたいせつなテーマで構成
購読のお申し込みはＪＡへ
※表紙の内容は変更になる場合があります。

おいしくて 笑顔になる
うまいル UMAIRU みーつけた!
みんなのよい食 プロジェクト
放送スケジュール（予定）
7/25・8/1 長門ゆずきち（長門市）
8/8・8/15 未定
※放送スケジュールは変更となることがあります。詳しくは、下記二次元コードよりご確認ください。
毎週土曜日 17:24～ tysで放送
見逃した方はこちらでご覧いただけます。▶▶▶▶▶▶
https://www.ja-ymg.or.jp/umairu/
うまいル 検索
安全・安心な山口県の農畜産物を応援する番組。

地域農業を元気に話題や情報が満載

購読料1カ月（税込み）
本紙 3,100円
電子版 2,403円
●購読のお申し込みはJAへ
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS 日本農業新聞 https://www.agrinews.co.jp
知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

JA山口県公式X（旧Twitter）
フォローしてね!!
「番組のお知らせ」や「おすすめのレシピ」などを発信中！
@umairu_mituketa「うまいル」でユーザー検索してね。

JA山口県公式インスタグラムで旬の情報を発信中！
一部の統括本部でも地域に合わせたインスタグラムを開設しています！
JA山口県公式インスタグラムはコチラ▶
JA_YAMAGUCHIKEN

JA山口県広報誌
2026.8月号 vol.88
ホームページ https://www.ja-ymg.or.jp/

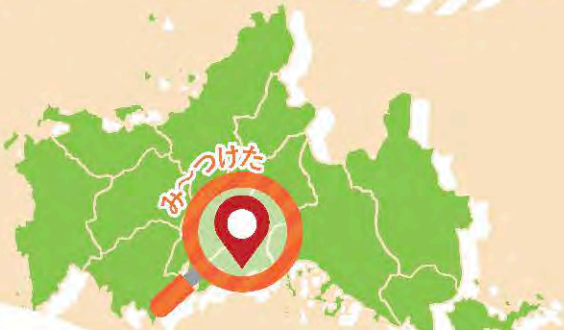
「ここっちゃ」はJA山口県ファーマーズ・マーケットの愛称です

直売所で み~つけた

とれたて満菜編

ほぼ毎日、朝どれ野菜を出荷しています。
午前11時ごろに店頭に並ぶことが多いので
ぜひその時間帯を目安にお越しください！

直売所では多くの出荷者が新鮮な農産物を出荷しています。
今回は、出荷者さんの紹介をします！日々、手間ひまをかけて育てられた、**安心で新鮮な商品**をお届けしています。



ナス

若もぎ採りを行っていて**小ぶりで皮が柔らかい**のが特徴。

おすすめ料理
焼きナス

オクラ

鮮やかな緑色と風味の良さが特徴です。

おすすめ料理
オクラの天ぷら、切ってマヨネーズとうずらの卵と酢醤油に和えたもの

Pick up!

出荷者さん
井元（いもと） 均（ひとし）さん

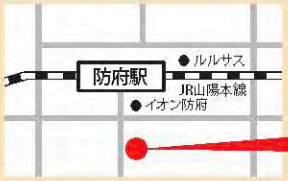
農業のモットーは**無理せずに、老後の生きがい、認知症予防としてやっていく**こと。
井元さんの野菜ファンもいらっしゃいます。

「幸せます」のシールが目印です

Store Information

防府市 とれたて満菜

- 所在地／防府市中央町6-7
- TEL／0835-23-6523　●FAX／0835-23-6524
- 営業時間／9：00~17：00
- 定休日／12/31~1/4
- 駐車場／普通車40台



これからのオススメはこれ!!

- 徳地ピーマン　●リンドウ
- ナス　●オクラ　●キュウリ

お盆用のシキミ・菊花・生花・季節の果物も用意しています！

【発　行】山口県農業協同組合　【住　所】〒754-0002 山口県山口市小郡下郷2139番地　【TEL】083-973-3500　【FAX】083-976-6832
【発行日】令和8年7月25日　【編　集】総務部くらしの活動課　【印　刷】株式会社山口県農協印刷